



2020年1月17日

各位

会社名 株式会社メディネット
 代表者名 代表取締役社長 木村 佳司
 (コード番号:2370 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 経営管理部長 落合 雅三
 (TEL 03-6631-1201)

(開示事項の変更)
 独立行政法人国立病院機構との共同開発契約の合意解約
 並びに

第三者割当による新株予約権の発行に関する資金使途及び支出予定時期の変更について

当社は、2018年3月22日に独立行政法人国立病院機構(以下「国立病院機構」)との間で「成人T細胞白血病を対象とした樹状細胞ワクチン」(以下「ATL-DC-101」)の再生医療等製品としての製造販売承認取得を目的とした共同開発契約を締結しⁱ、2019年9月期第4四半期中の第Ⅱ相医師主導治験の治験届の提出をめざし共同開発を推進してまいりましたが、製造面等における様々な要因により開発遅延が生じ、両者で今後の開発計画等を総合的に勘案した結果、当社における製品開発の優先順位を見直さざるを得なくなったため、このほど本共同開発を中止し、当該共同開発契約を解約することに合意しましたのでお知らせします。

今後、国立病院機構は本共同開発の成果に基づき、ATL-DC-101の開発方針、開発体制等の見直しを行うこととなります。当社においては本共同開発の成果を他の再生医療等製品の研究開発のために活用することとなります。

これに伴い、当社は2020年1月17日付の取締役会において、2018年4月27日付「特別損失(貸倒引当金繰入額)の計上に関するお知らせ並びに第三者割当による新株予約権の発行に関する資金使途および支出予定時期の変更について」ⁱⁱ(以下「2018年4月開示」)において開示いたしました「調達する資金の具体的な使途(変更後)」の内容及び2019年6月10日付「第三者割当による第14回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第15回新株予約権(行使価額修正選択権付)の発行に関するお知らせ」ⁱⁱⁱにおいて開示いたしました「調達する資金の具体的な使途」の内容(以下「2019年6月開示」)を各々変更することを決議いたしましたのでお知らせします。

資金使途の変更内容は下記のとおりであります。

1. 2018年4月開示において開示した「調達する資金の具体的な使途(変更後)」の変更内容
 <変更前>

調達する資金の具体的な使途(変更後)(<変更後>の変更箇所は下線)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 細胞医薬品開発に係る技術、ライセンス等の導入費用	1,086	平成25年9月～平成30年4月
② CMC、前臨床試験および治験の申請・実施に係る費用	97	平成25年9月～平成30年4月
③ 細胞医薬品開発用細胞加工施設の建設に係る費用	1,537	平成26年4月～平成27年9月
④ 構造改革に係る費用	300	平成30年5月～平成31年9月
⑤ 再生医療等製品の開発に係る費用	1,029	平成30年5月～平成32年9月
合計	4,050	

※2018年4月開示において開示した「調達する資金の具体的な使途(変更後)」変更前の内容

ⁱⁱ2018年4月27日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1577468/00.pdf>

「特別損失(貸倒引当金繰入額)の計上に関するお知らせ並びに第三者割当による新株予約権の発行に関する資金使途および支出予定時期の変更について」

<変更後>

調達する資金の具体的な使途(変更箇所は下線)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 細胞医薬品開発に係る技術、ライセンス等の導入費用	1,086	平成 25 年 9 月～平成 30 年 4 月
② CMC、前臨床試験および治験の申請・実施に係る費用	97	平成 25 年 9 月～平成 30 年 4 月
③ 細胞医薬品開発用細胞加工施設の建設に係る費用	1,537	平成 26 年 4 月～平成 27 年 9 月
④ 構造改革に係る費用	300	平成 30 年 5 月～令和元年 9 月
⑤ 再生医療等製品の開発に係る費用	1,029	平成 30 年 5 月～ <u>令和 3 年 9 月</u>
合計	4,050	

上記①～④は、支出実績です。⑤につきましては、2017年12月21日付で発表しました自己培養軟骨 NeoCart の事業化^{iv}及び2018年3月22日付で発表しました ATL-DC-101 の事業化ⁱへの支出を予定していましたが、今般、ATL-DC-101 の共同開発を中止したため、平成 30 年 5 月～令和元年 6 月までの支出金額 87 百万円を除く未支出分 942 百万円について、自己培養軟骨 NeoCart の事業化及び2019年11月18日付で発表しました国立大学法人九州大学との慢性心不全治療に用いる再生医療等製品の実用化に向けた共同研究^vへの支出へと資金使途等を変更いたしました。

2. 2019年6月開示において開示の「調達する資金の具体的な使途」の変更内容

(1) 第14回新株予約権

<変更前>

調達する資金の具体的な使途(<変更後>の変更箇所は下線)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① <u>再生医療等製品(ATL-DC-101)の開発費</u>	<u>233</u>	<u>令和元年7月～令和3年9月</u>
② 再生医療等製品(糖鎖修飾改変T細胞等)の開発費	812	令和元年7月～令和3年9月
③ ①及び②の国内製造販売承認を得るための体制整備にかかる費用	78	令和2年10月～令和3年9月
合計	1,123	

※2019年6月開示において開示の「調達する資金の具体的な使途」変更前の内容

ⁱⁱⁱ2019年6月10日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1720047/00.pdf>

「第三者割当による第14回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第15回新株予約権(行使価額修正選択権付)の発行に関するお知らせ」

<変更後>

調達する資金の具体的な使途(変更箇所は下線)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① <u>再生医療等製品(ATL-DC-101)の開発費</u>	<u>3</u>	<u>令和元年7月～令和元年12月</u>
② <u>慢性心不全治療に用いる再生医療等製品の実用化に向けた共同研究費用</u>	<u>230</u>	<u>令和2年1月～令和3年9月</u>
③ 再生医療等製品(糖鎖修飾改変T細胞等)の開発費	812	令和元年7月～令和3年9月
④ ②及び③の国内製造販売承認を得るための体制整備にかかる費用	78	令和2年10月～令和3年9月
合計	1,123	

上記①につきましては、2018年3月22日付で発表しました ATL-DC-101 の事業化ⁱへの支出を予定していましたが、今般、その共同開発を中止したため、令和元年7月～令和元年12月までの支出金額3百万円を除く未支出分230百万円について、2019年11月18日付で発表しました国立大学法人九州大学との慢性心不全治療に用いる再生医療等製品の実用化に向けた共同研究^vへの支出へと資金使途等を変更いたしました。

(2) 第 15 回新株予約権

<変更前>

調達する資金の具体的な使途(<変更後>の変更箇所は下線)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① <u>再生医療等製品(ATL-DC-101)の開発費</u>	226	令和元年10月～令和3年9月
② 再生医療等製品(糖鎖修飾改変T細胞等)の開発費	474	令和2年10月～令和3年9月
合計	700	

※2019年6月開示において開示の「調達する資金の具体的な使途」変更前の内容

ⁱⁱⁱ2019年6月10日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1720047/00.pdf>

「第三者割当による第14回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第15回新株予約権(行使価額修正選択権付)の発行に関するお知らせ」

<変更後>

調達する資金の具体的な使途(変更箇所は下線)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① <u>慢性心不全治療に用いる再生医療等製品の実用化に向けた共同研究費用</u>	226	令和元年10月～令和3年9月
② 再生医療等製品(糖鎖修飾改変T細胞等)の開発費	474	令和2年10月～令和3年9月
合計	700	

上記①につきましては、2018年3月22日付で発表しましたATL-DC-101の事業化ⁱへの支出を予定していましたが、今般、その共同開発を中止したため、当該共同開発への支出を予定していた金額の全額について、2019年11月18日付で発表しました国立大学法人九州大学との慢性心不全治療に用いる再生医療等製品の実用化に向けた共同研究^vへの支出へと資金使途等を変更いたしました。

なお、本件による2020年9月期業績に与える影響は軽微であります。

以上

ⁱ2018年3月22日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1566553/00.pdf>

「独立行政法人国立病院機構と共同開発契約を締結～成人T細胞白血病を対象とした樹状細胞ワクチンの第Ⅱ相医師主導治験に着手～」

ⁱⁱ2018年4月27日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1577468/00.pdf>

「特別損失(貸倒引当金繰入額)の計上に関するお知らせ並びに第三者割当による新株予約権の発行に関する資金使途および支出予定時期の変更について」

ⁱⁱⁱ2019年6月10日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1720047/00.pdf>

「第三者割当による第14回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第15回新株予約権(行使価額修正選択権付)の発行に関するお知らせ」

^{iv}2017年12月21日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1540940/00.pdf>

「ヒストジェニックス社と自己培養軟骨「NeoCart®」のライセンス契約を締結」

^v2019年11月18日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1772511/00.pdf>

「国立大学法人九州大学と共同開発契約を締結」